

# 学校評価だより

令和5年度 前期号  
令和5年11月13日  
京都市立正親小学校  
校長 阿部 正人

学校評価アンケートへのご協力  
ありがとうございます。  
前期のアンケート結果をもとに  
さらに充実した取組をめざします！

7月の夏休み前の時期に、前期のアンケートにご協力いただきました。10月には学校運営協議会理事会を開催し、理事の皆様よりご意見をいただきました。アンケート結果やご意見をもとに、本校の教育活動の中で、継続発展すべきところ、改善すべきところを明らかにし、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。



## ◇児童が「よくできている」「大体できている」と回答した項目

20問ある質問項目のうち11個の項目に対して、90%以上の子どもたちが「よくできている・大体できている」と回答しました。

①「学校が楽しい」⑥「勉強が楽しい」の項目で、90%以上の子どもたちがこのように回答していることから、子どもたちは充実した毎日を過ごすことができることがうかがえます。引き続き、学校生活の中心である学習の工夫を行い、子どもたちが楽しく登校できるようにしていきたいと思います。

また、⑯「学校のできごとなどを家人に話している」⑰「自分の夢や目標をもって過ごしている」の結果から、本校が大切にしている「会話のキャッチボール」や、二条中学校ブロックの重点項目である「夢・目標」の取組の成果が見られます。本校の取組に対して、家庭や地域の皆様にご理解とご協力をいただき、

質問項目	よくできている	大体できている	あまりできていない	できっていない
1 学校が楽しい	68.0%	30.1%	2.0%	0.0%
	73.8%	24.4%	1.3%	0.6%
2 自分からあいさつができる	62.7%	30.1%	5.9%	1.3%
	59.4%	34.4%	4.4%	1.9%
3 友だちにやさしくしている	60.8%	34.6%	3.9%	0.7%
	67.5%	26.9%	5.0%	0.6%
4 たてわり活動が楽しい	78.1%	16.6%	3.3%	2.0%
	76.7%	15.7%	6.3%	1.3%
5 「学校のきまり」をまもっている	59.2%	37.5%	2.6%	0.7%
	62.5%	36.3%	1.3%	0.0%
6 勉強が楽しい	55.3%	34.2%	7.2%	3.3%
	57.6%	34.8%	5.7%	1.9%
7 すすんで学校での学習に取り組んでいる	51.6%	37.9%	9.8%	0.7%
	48.8%	40.0%	10.6%	0.6%
8 授業中考えたことが発表できる	41.4%	36.2%	17.1%	5.3%
	42.8%	28.3%	26.4%	2.5%
9 先生や友だちの話をしっかりと聞くことができる	60.8%	35.9%	2.6%	0.7%
	66.7%	30.2%	3.1%	0.0%
10 すすんで読書をしている	58.8%	26.8%	9.2%	5.2%
	65.6%	20.0%	10.6%	3.8%
11 家で宿題をきちんとしている	79.7%	17.0%	2.0%	1.3%
	83.0%	14.5%	1.9%	0.6%
12 宿題のほかに勉強をしている	42.5%	29.4%	15.7%	12.4%
	46.9%	24.4%	15.0%	13.8%
13 「早寝・早起き・朝ごはん」がきちんとできている	50.3%	35.6%	12.8%	1.3%
	47.5%	33.8%	16.3%	2.5%
14 進んで体を動かしたり、運動をしたりしている	55.3%	31.6%	11.2%	2.0%
	68.8%	22.5%	7.5%	1.3%
15 話したいことを先生に話している	48.0%	36.2%	13.2%	2.6%
	41.9%	38.8%	15.0%	4.4%
16 学校のできごとなどを家人に話している	62.7%	22.2%	11.1%	3.9%
	65.0%	28.1%	4.4%	2.5%
17 地域の行事に参加している	34.6%	23.1%	23.1%	19.2%
	55.6%	29.4%	11.8%	3.3%
18 自分にはよいところがあると思う(自己肯定感)	65.6%	23.1%	6.9%	4.4%
	53.6%	33.3%	11.1%	2.0%
19 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している(主体性)	52.2%	33.3%	12.6%	1.9%
	64.7%	20.3%	6.5%	8.5%
20 自分の夢や目標をもつて過ごしている(夢・目標)	71.9%	20.0%	6.9%	1.3%

全校児童 実現度比較データ(対R4前期)

上段……R4前期

下段……今回(R5前期)

しっかり支えていただいているからこそその結果であると思います。今後も、家庭や地域の皆様と共に、子どもたちを育んでいきたいと思います。

## ◎90%以上の児童が「よくできている」「大体できている」と回答した項目

5 「学校のきまり」をまもっている	98.8%	16 「学校のできごとなどを家人に話している」	93.1%
1 「学校が楽しい」	98.2%	4 「たてわり活動が楽しい」	92.4%
11 「家で宿題をきちんとしている」	97.5%	6 「勉強が楽しい」	92.4%
9 「先生や友だちの話をしっかりと聞くことができる」	96.9%	20 「自分の夢や目標をもつて過ごしている」	91.9%
3 「友だちにやさしくしている」	94.4%	14 「進んで体を動かしたり、運動をしたりしている」	91.3%
2 「自分からあいさつができる」	93.6%		

## ◇児童が「あまりできていない」「できていない」と回答した項目

⑧「授業中考えたことが発表できる」の項目では、28.9%の子どもたちがこのように回答しています。他の項目と比較して、主体的に学習に向かい自分の言葉で表現することに対して、課題を感じている子どもが多いことがわかります。学校教育目標に掲げている「主体的に学び高め合う子の育成」を目指し、日々の学習活動に取り組んでおります。引き続き、「考えることが楽しい」「自分の考えを伝えたい」と思えるような学習活動を展開していきたいと思います。

⑫「宿題のほかに勉強をしている」の項目では、28.8%の子どもたちがこのように回答しています。1週間の時間割を見て学習内容や進度に見通しをもてるようになります。高学年では「自主学習」を通して、家庭学習の進め方について自ら考えられるようにすることを指導しています。これらの指導を通して、子どもたちがすすんで家庭学習に向かえるようにしていきたいと思います。

## ◎20%以上の児童が「あまりできていない」「できていない」と回答した項目

17 「地域の行事に参加している」	42.3%	12 「宿題のほかに勉強をしている」	28.8%
8 「授業中考えたことが発表できる」	28.9%		

## ◇二条中学校ブロック重点項目



⑯「自分にはよいところがあると思う(自己肯定感)」、⑰「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している(主体性)」、⑳「自分の夢や目標をもつて過ごしている(夢・目標)」の3つの質問を、二条中学校ブロック重点項目として令和4年度より設定しています。「自己肯定感」「主体性」「夢・目標」というところが、二条中学校区の三校(二条中学校・正親小学校・二条城北小学校)の子どもたちに共通する課題であることを確認し、三校それぞれこれらのこと伸ばす取組を進めています。取組による変容を見る指針として、三校共通の質問項目として設定しています。「主体的に学び高め合う力」の育成を目指し取組を進めておりますが、そのことが自己肯定感を高め、夢・目標をもつことにつながると考えております。

## ◇児童・保護者・教職員の三者で実現度が上位になる項目

児童の「よくできている」という回答が多かった⑪「家で宿題をきちんとしている」、④「たてわり活動が楽しい」、①「学校が楽しい」の項目は、保護者の方や教職員でも上位の結果となっています。子どもと比べると大人の評価は厳しめとなっていますが、「大体できている」の回答も合わせると、いずれも90%以上の結果となっています。保護者の方にご協力いただきながら、家庭での学習や学校での活動にしっかりと取り組めていることがわかります。今後も継続していくように、子どもたちへの指導をしていきたいと思います。

## ◇児童・保護者・教職員の三者で実現度が下位になる項目

児童の「よくできている」という回答が少なかった⑧「授業中考えたことが発表できる」、  
⑫「宿題のほかに勉強している」の項目は、保護者の方や教職員でも下位の結果となっています。子どもと同様に大人も課題であると感じています。引き続き、学校と家庭が連携して、日々の指導をしていきたいと思います。

## 令和5年度前期 実現度 三者比較(「よく出来ている」の回答が多い項目から順に)

児童 (%)			保護者 (%)			教職員 (%)		
知 11	家で宿題をきちんとしている	83.0%	知 11	児童が、家庭で宿題をしている	64.3%	徳 4	児童が、たてわり活動で楽しく活動している	53.8%
徳 4	たてわり活動が楽しい	76.7%	徳 4	児童が、たてわり活動で楽しく活動している	60.8%	徳 5	児童が、「学校のきまり」を守っている	46.2%
徳 1	学校が楽しい	73.8%	他 16	学校が、学校・学級だよりやホームページなどで、取組の様子を発信している	60.8%	徳 2	児童が、自分からあいさつしている	38.5%
★ 20	自分の夢や目標をもって過ごしている	71.9%	徳 1	児童が、毎日楽しく学校へ通っている	58.7%	徳 1	児童が、毎日楽しく学校へ通っている	30.8%
体 14	進んで体を動かしたり、運動をしたりしている	68.8%	徳 5	児童が、「学校のきまり」を守っている	53.8%	徳 3	児童が、友だちに優しくしている	30.8%
徳 3	友だちにやさしくしている	67.5%	体 14	児童が、進んで体を動かしたり、運動をしたりしている	53.5%	他 16	教職員が、学校・学級だよりやホームページなどで、取組の様子を発信している	30.8%
知 9	先生や友だちの話をしっかりと聞くことができる	66.7%	体 13	児童が「早寝・早起き・朝ごはん」を守っている	48.6%	他 17	一人一人の児童と対話している	30.8%
知 10	すすんで読書をしている	65.6%	他 18	授業参観や学校行事に参加している	46.9%	体 13	児童が「早寝・早起き・朝ごはん」を守っている	30.0%
★ 18	自分にはよいところがあると思う	65.6%	徳 3	児童が、友だちに優しくしている	46.5%	知 10	児童が、進んで読書をしている	27.3%
他 16	学校のできごとなどを家人に話している	65.0%	他 17	学校の出来事などについて、親子で対話している	43.0%	他 15	教職員が、児童の良さや可能性を伸ばすよう、取組を進めている	23.1%
徳 5	「学校のきまり」をまもっている	62.5%	他 15	学校が、児童の良さや可能性を伸ばすよう、取組を進めている	42.0%	知 11	児童が、家庭で宿題をしている	20.0%
徳 2	自分からあいさつができる	59.4%	知 10	児童が、進んで読書をしている	35.7%	知 7	児童が、進んで学校での学習に取り組んでいる	18.2%
知 6	勉強が楽しい	57.6%	徳 2	児童が、自分からあいさつしている	33.6%	知 8	児童が、自分の考えを伝えている	18.2%
★ 19	難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	52.2%	知 7	児童が、進んで学校での学習に取り組んでいる	32.9%	体 14	児童が、進んで体を動かしたり、運動をしたりしている	18.2%
知 7	すすんで学校での学習に取り組んでいる	48.8%	知 8	児童が、自分の考えを伝えている	32.9%	他 18	授業参観や学校行事などへの参加を呼びかけている	16.7%
体 13	「早寝・早起き・朝ごはん」がきちんとできている	47.5%	知 9	児童が、人の話を聞いている	29.4%	他 19	PTAや地域の活動への参加を呼びかけている	16.7%
知 12	宿題のほかに勉強をしている	46.9%	知 6	児童が、楽しく勉強している	28.0%	知 6	児童が、楽しく勉強している	9.1%
知 8	授業中考えたことが発表できる	42.8%	他 19	PTAや地域の活動に参加している	23.8%	知 9	児童が、人の話を聞いている	9.1%
他 15	話したいことを先生に話している	41.9%	★ 20	私は子どもが自分にはよいところがあると思うことができるような働きかけをしている	22.7%	知 12	児童が、宿題以外の学習に取り組んでいる	0.0%
他 17	地域の行事に参加している	34.6%	★ 22	私は子どもが夢や目標をもって過ごすことができるような働きかけをしている	22.0%	★ 20	私は子どもが自分にはよいところがあると思うことができるような働きかけをしている	0.0%
★は二条中学校ブロック重点項目			知 12	児童が、宿題以外の学習に取り組んでいる	21.7%	★ 21	私は子どもが難しいことでも失敗を恐れないで挑戦することができるような働きかけをしている	0.0%
★は二条中学校ブロック重点項目			★ 21	私は子どもが夢や目標をもって過ごすことができるような働きかけをしている	20.6%	★ 22	私は子どもが夢や目標をもって過ごすことができるような働きかけをしている	0.0%
★は二条中学校ブロック重点項目								



★は二条中学校ブロック重点項目

★は二条中学校ブロック重点項目

## ◇学校運営協議会理事会（10／20開催）でいただいたご意見

- 高学年になれば、より客観的に自分を見つめることができるようになり、自分に対する評価も厳しくなると思います。アンケートの結果から学年ごとの子どもの傾向を把握し、それに合った取組を進めてほしいと思います。
- 「小規模校だからこそその良さ」がアンケート結果に表れているのではないかでしょうか。正親校の良さを認識し、それを生かした取組を進めてほしいと思います。



地域の方々に子どもたちが大事にされていることを、様々な関わりを通して感じております。本当にありがとうございます。学校・保護者・地域が協力して、正親校区の子どもたちを育んでいくことができますよう、学校での取組を発信していきたいと思います。今後ともご協力くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月18日に6年生で実施しました「令和5年度全国学力・学習状況調査」について、結果をまとめました。本校6年生の状況をお伝えします。

### 総合結果(国語、算数)

「知識・技能」「思考・判断・表現」の2つの観点の回答状況について、国語、算数共に、どちらの観点も全国平均を大幅に上回りました。特に「知識・技能」に関わる問題の方が、正答率が高くなっています。対して「思考・判断・表現」に関わる問題では、全国平均を上回っているものの、「知識・技能」の正答率と比較すると若干低い数値となっています。この結果を受け、基礎的な内容の理解をさらに確実なものにし、理解したことを広げて学習の中で生かしていくようにすることを、改めて大切にしたいと考えています。

### 国語の結果より

「言葉の特徴や使い方」に関する問題と「情報の扱い方」に関する問題、「話すこと・聞くこと」に関する問題で、全国平均を大きく上回りました。言葉に関する基礎的な内容の理解と、情報と情報の関係についての理解、話し手が伝えたいたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることについて、特に理解できていることがわかりました。本校の図書館教育・図書館活用の取組が、言語能力の向上に大きく関わっていると考えられます。

選択式、記述式の両方の問題で、全国平均を大きく上回っています。ただ、記述式の問題は、選択式の問題と比べると正答率が低くなっています。今後もノート作りをはじめとした「書く・書きまとめる」という学習をいろいろな教科の中で継続して行い、力を伸ばしていきたいと考えています。



### 算数の結果より

「数と計算」の領域は、四則計算や法則を用いて計算したり、求め方や答えを式や言葉で表したりする問題でした。これらの問題では全国平均を上回り、特に高い正答率でした。

「図形」の領域は、図形を構成する要素に着目して、それぞれの図形の意味や性質についての理解を問う問題でした。これらの問題も同様に全国平均を上回り、高い正答率でした。

これらの結果から、基礎的な内容である知識が定着しているということがわかりました。学習して理解した知識の活用についても全国平均を上回っていますが、さらに力を伸ばすことができるように、知識を活用する場面を学習の中に多く設定したいと考えています。



### 児童質問紙調査より

○「自分にはよいところがあると思う」の質問は、二条中学校ブロック重点項目として学校評価アンケートでも質問している項目です。「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合が全国平均を上回っています。「当てはまらない・どちらかといえば当てはまらない」と回答した児童の割合は全国平均を少し下回る結果となっています。引き続き、学校生活全般で、自己肯定感を高められる取組を進めていきたいと思います。

○「将来の夢や目標を持っている」の質問は、二条中学校ブロック重点項目として学校評価アンケートでも質問している項目です。「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合が全国平均を上回っています。引き続き、将来の展望をもつために、自分の良いところや得意なこと、好きなことや興味のあることについて、しっかりと考えられるような経験をさせたいと思います。

○「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に、全ての児童が「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答しています。二条中学校ブロック重点項目である「自己肯定感」「主体性」「夢・目標」に向けた取組を通して、児童がいろいろなことに挑戦し、「人の役に立つ人間になりたい」という思いや願いを実現できるようにしたいと思います。

○「コンピュータなどのICT機器の活用」について、ほとんどの児童が「勉強の役に立つ・どちらかといえば役に立つ」と回答しています。日々の学習の中で、効果的にタブレットを活用することができます。